

地域の皆さまとともに ～地域密着型金融について～

紀陽フィナンシャルグループでは、地域のお客さまとのリレーションシップを強化し、地域金融の一層の円滑化に資するとともに、産(地域企業等)・官(地公体等)・学(大学等)とも連携し、地域経済の発展に取り組んでおります。地域のお客さまのニーズに対応した総合金融サービスのご提供を通じ、持続的な成長の実現を目指しています。

1 地域密着型金融の基本的な取り組み姿勢

地域のお客さまとのリレーションシップを強化し、地域金融の一層の円滑化に資するとともに、産(地域企業等)・官(地公体等)・学(大学等)とも連携し、地域経済の発展に取り組みます。

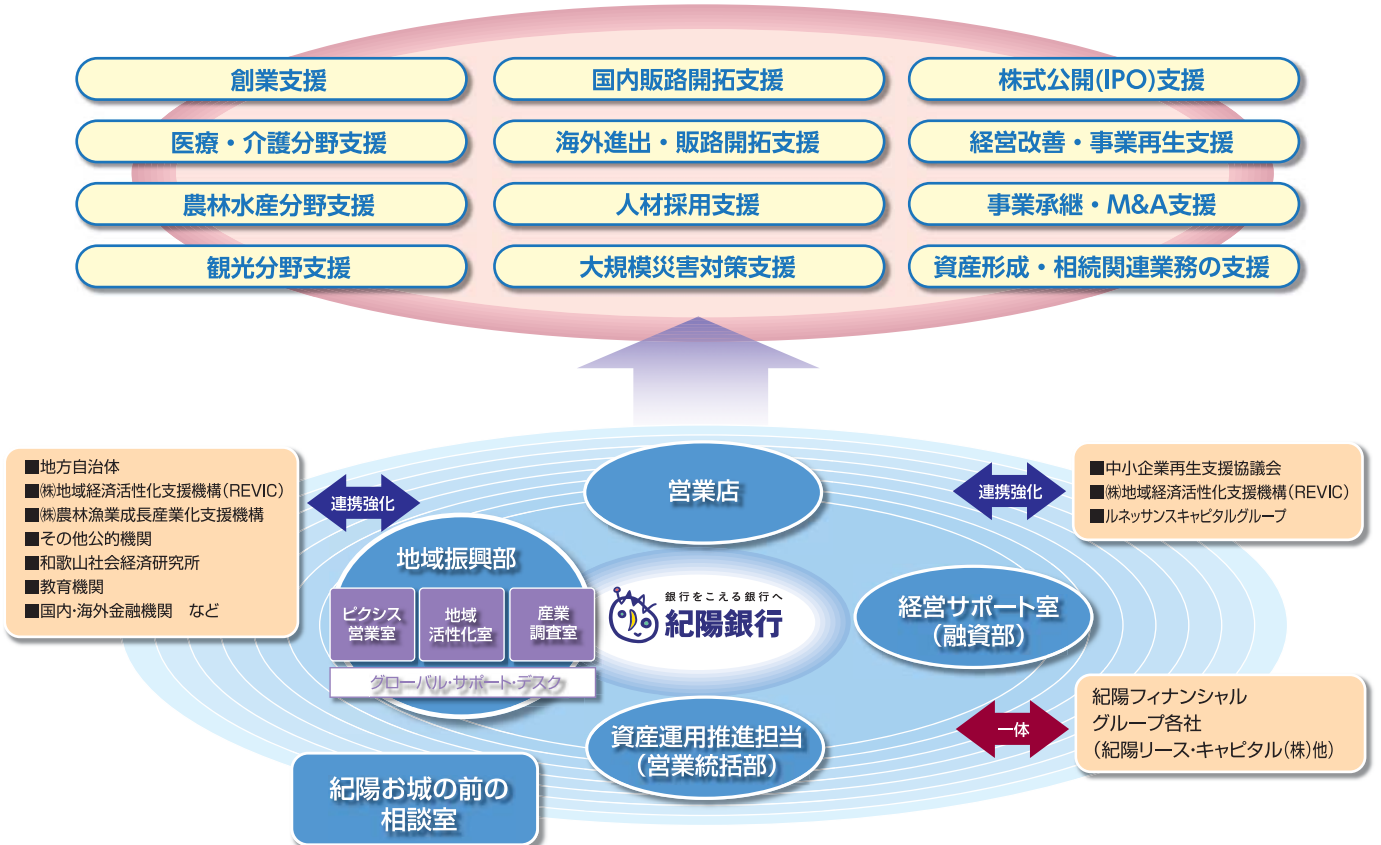
- 1 お客さまの良き相談相手となることを目指します。(コンサルティング機能の発揮)
- 2 地域経済の発展・活性化へ積極的に参画いたします。
- 3 地域やお客さまに対する積極的な情報発信を行います。

紀陽銀行が目指す銀行像として
いる「銀行をこえる銀行へ」の実現
に向けた活動は、この取組姿勢に
沿った内容となっております。



2 地域における経済の活性化に向けての態勢

地域のお客さまに対して、紀陽フィナンシャルグループ各社だけでなく、各種公的機関や教育機関、外部の専門的ノウハウを有する機関とも連携し、より充実したサービスを提供してまいります。



3 地域密着型金融の取り組み

1. コンサルティング機能の発揮における活動

紀陽フィナンシャルグループの平成27年度の地域密着型金融の取り組みをご紹介します。

創業支援

地域で創業を目指すお客さまに対して、さまざまな支援に取り組んでおります。専門部門としてのピクシス営業室での対応や、創業のノウハウや実例をご紹介します支援セミナー、また外部団体と連携したご融資と各種ご相談の総合サービスも行い、お客さまの多様な課題解決の総合的なサポートに努めております。

◆新事業創出の取り組み

内容	実績
創業・新事業支援融資	45件
ピクシス営業室での新事業創出支援	153件

◆創業支援セミナーの実施

実行委員会の一員として、和歌山県内で創業予定や創業後間もないお客さまに向けて支援セミナー等を開催。創業の実例や成功ポイントに関する講演のほか情報交換の場として交流会を行っています。



創業支援セミナー

◆創業者支援総合スキーム

地域で創業をお考えのお客さまを対象に、日本政策金融公庫、信用保証協会等との連携によって、事業計画の作成から低金利のご融資のご提案、また、事業開始後のさまざまな課題解決のお手伝いまで積極的に支援しています。

新たな事業展開に向けて

産・官・学と連携し、地場産業の活性化や新たな事業展開につながる研究開発などのサポートに努めるほか、国、和歌山県、大阪府、堺市等の施策や補助金等についてお取引先向けに説明会を開催しております。

◆地元大学等との連携

地域経済の活性化と地場産業振興を目的として和歌山大学、和歌山県立医科大学、大阪府立大学、和歌山工業高等専門学校、近畿大学、桃山学院大学と連携協定を締結しております。提携大学のシーズを事業化する取り組みや、お取引先の事業拡大につながる取り組みを行っています。

◆紀陽イノベーションサポートプログラム

新たな事業展開を目指して、大学や研究機関と共同開発に取り組む事業者の皆さまを対象とした「紀陽イノベーションサポートプログラム」を平成27年9月より開始いたしました。事業者の皆さまから「研究開発テーマ」を募集し、優れたテーマに対して事業化までの課題解決などを長期にわたってサポートするものです。

◆公的補助金活用説明会の実施

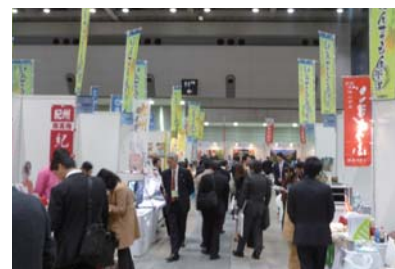
内容	実施時期	実績
和歌山県商工観光労働部と連携	平成27年4月	28社参加
堺商工会議所と連携	平成27年4月	44社参加
近畿経済産業局と連携	平成28年2月	60社参加



公的補助金活用説明会

販路開拓支援

商談会やビジネスマッチングの機会を利用し、お取引先の販路開拓の支援に努めております。「地方銀行フードセレクション」「ものづくりマッチング交流会」などの商談会にお取引先を誘致し販路開拓をご支援しております。また、外部提携先の情報や公的機関のネットワークを活用し、各商品に最適な販路開拓支援を行うほか、インターネットによる販路開拓や事業資金調達サービスのご紹介も行っております。



地方銀行フードセレクション 2015

◆ビジネスマッチングの取り組み

内容	実績
相談件数	5,597件
成約件数	1,598件

◆国内のビジネス商談会の実施

名称	実施時期	実績
ものづくりマッチング交流会	平成27年9月	3社参加
わかやま産品商談会 in 和歌山	平成27年9月	70社参加
地方銀行フードセレクション2015	平成27年11月	19社出展、即日成約25件、継続商談304件
わかやま産品商談会 in 大阪	平成28年2月	74社参加

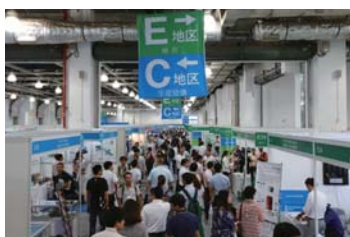
◆クラウドファンディング

「クラウドファンディング」はインターネット上で個人投資家からの事業資金を募る仕組みです。地域の特色ある資源や地場産品を取り扱う事業者さまにご紹介し、販路拡大やファン作りのお手伝いをしています。

海外ビジネス支援活動

お取引先の海外進出ならびに外為業務に関する課題解決に向けた支援を強化するために「グローバル・サポート・デスク」を設置し、お客さまの海外ビジネス活動におけるさまざまなニーズにお応えしています。

当デスクでは、外部専門家と連携（コンサルティング会社等80社・公的機関23団体、平成28年3月現在）し、上海での商談会開催や、個別企業のニーズに応じた販売ルートや企業の紹介、海外進出の際の手続き支援等を実施しております。



FBC上海2015ものづくり商談会

◆海外進出支援の取り組み

内容	実績
支援取組先数	68先

◆海外ビジネス商談会等の実施

内容	実施時期	実績
海外ビジネス個別相談会	平成27年4月、6月、8月、10月、12月 平成28年2月	11社参加
Mfairバンコク2015ものづくり商談会	平成27年6月	2社参加
FBC上海2015ものづくり商談会	平成27年9月	4社参加

人材確保支援

中小企業にとって、人材の確保は重要な経営課題となっているものの、大手企業に押され、依然、厳しいものとなっています。このため、和歌山大学、和歌山工業高等専門学校、近畿大学生物理工学部、桃山学院大学で合同企業説明会を行い、地元企業への就職機会を創出していくサポートを行っています。



◆具体的な取り組み

内容	実施時期	実績
和歌山大学		
合同企業説明会	平成27年7月	52社参加、学生101名面談
和歌山工業高等専門学校		
和高専企業合同説明会	平成28年3月	50社参加、学生160名面談
近畿大学		
「生物理工学部」合同企業説明会	平成27年6月	18社参加、学生59名面談
桃山学院大学		
合同企業説明会	平成27年11月	8社参加、学生60名面談
大阪労働協会と連携		
就活ソニック 2015	平成27年12月	212社参加、学生944名面談

大規模災害対策に向けた支援

当行の営業エリアである和歌山県・大阪府は「南海トラフ巨大地震」や「東海・東南海・南海3連動地震」により甚大な被害が予想されている地域であり、本格的な災害対策が急務とされています。当行では、平成27年5月から平成28年1月にかけて、「大規模地震対応模擬訓練」を経済団体等との共催を含めて計6回開催し、災害時の緊急対応能力や危機管理能力の重要性を実感していただくとともに、危機的な状況下における事業継続計画（BCP）についての事例紹介や講演も行いました。このような取り組みに対して、特定非営利活動法人事業継続推進機構（BCAO）が主催する「BCAOアワード2015」の優秀実践賞を受賞いたしました。



大規模地震対応模擬訓練

◆具体的な取り組み

内容	実施時期	実績
大規模地震対応模擬訓練	平成27年5月～ 平成28年1月	58社、156名参加

地域の皆さまとともに ～地域密着型金融について～

医療・介護分野への取り組み

平成24年4月より、医療チーム(専担者2名)を編成し、外部機関との連携による医療・介護分野の情報収集体制とコンサルティングの枠組みをさらに充実させております。

医療チームにて対応した案件は、221件となっております。



診療報酬改定セミナー

◆医療チームによる活動成果

(平成28年3月末現在)

案件内容	件数
新規開業(診療所新設)	74件
医業承継・M&A	31件
介護施設新設	42件
融資取り組み	16件
その他(経営相談、財務改善、業者紹介ほか)	58件
合計	221件

◆セミナー・交流会の開催

内容	実施時期	実績
医療機関経営者等向けセミナー	平成28年2月	15名参加
医農連携セミナー in 和医大	平成28年3月	46名参加
医療機関経営者向け「2016年度診療報酬改定セミナー」 ・「医療機関BCPセミナー」	平成28年3月	17名参加

IPO支援

株式公開(IPO)を目指すお客さまに対して、「IPO勉強会」へのご案内や、株式公開支援のコンサルティング会社のご紹介などを行っています。平成28年2月には東京証券取引所および堺市との連携による勉強会を開催し、東証市場に関する情報提供やIPOに向けた具体的な取り組みの講演などを行いました。

◆セミナーの開催

内容	実施時期	実績
堺発! IPO勉強会	平成28年2月	21名参加

事業承継・M&A支援

法人の事業承継には税法や民法の関係で思わぬ障害が発生することがあります。後継者にスムーズに事業を引き継ぐための“気付き”をご提供する「事業継承セミナー」や、個別の相談会を開催しております。また、当行ではセミナーなどを通じて、経営課題解決方法としてのM&Aについて情報発信も行っております。



事業承継セミナー

◆事業承継等の相談受付

内容	実績
相談受付件数	197件

◆セミナーの開催

内容	実施時期	実績
(第1部) 立場で異なる自社株評価と相続対策 (第2部) 事業承継問題解決のための手段としてのM&A	平成27年11月	56名参加

経営改善支援「経営サポート室」

「経営サポート室」では、経営改善に向けてお客さまにふさわしい改善方法をご提案できるよう、営業店と一体となってお手伝いしております。また、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構（REVIC）などの外部支援機関や、認定支援機関による経営改善計画策定支援事業の利用を促進することで、お客さまに応じた最適な手法を選びながら、お客さまの経営改善や抜本的な再生に取り組んでおります。

経営改善計画策定支援への取組実績

経営改善計画策定状況（平成28年3月末現在） **1,600先**

外部支援機関との連携

◆認定支援機関による経営改善計画策定支援事業の利用状況

平成27年度 利用申請受付件数 **34先**

◆中小企業再生支援協議会の活用

平成27年度 相談件数 **41先**



経営サポート室

事業性評価の取り組み

紀陽銀行では、地域金融機関として期待されるコンサルティング機能を高めるため、お客さまの事業の成長可能性や持続可能性を適切に評価する「事業性評価」に向けた取り組みを進めております。具体的には、お客さまとの面談を通じ、情報を蓄積・整理・分析させていただくことで、「事業性評価」に基づく融資取り組みや、お客さまの発展、経営課題解決に向けた支援策をご提供してまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

紀陽銀行は、「経営者保証に関するガイドライン」^(※)を自発的に尊重し、遵守してまいります。

- 当行は、お客さまの経営状況等を勘案し、お客さまの意向も踏まえ、経営者保証を求めない可能性について検討いたします。
- 当行は、お客さまからお申出があれば、既にご契約した保証契約についても見直しを検討いたします。
- 当行は、保証履行を求める場合には、お客さまの資産状況等を勘案したうえで、履行請求の範囲を検討いたします。

平成27年度取組実績

	平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	平成27年10月1日～ 平成28年3月31日	平成27年度合計
新規ご融資件数	8,669件	8,781件	17,450件
うち新規に無保証でご融資した件数	1,168件	1,233件	2,401件
新規融資に占める経営者保証に依存しないご融資の割合	13.47%	14.04%	13.76%

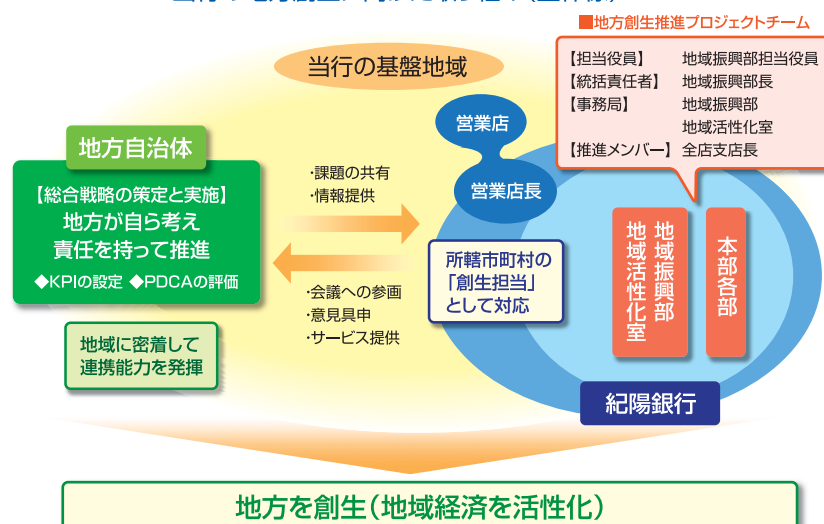
※平成25年12月5日に、「経営者保証に関するガイドライン研究会」（日本商工会議所と全国銀行協会が事務局）が公表したガイドライン。

2. 地方創生に向けた取り組み

地方自治体では地方創生に向けた取り組みとして、必要に応じて外部機関を交えた会議を開催し「地方版総合戦略」を策定しました。

紀陽銀行では平成27年4月より「地方創生推進プロジェクトチーム」が始動し、「地方版総合戦略策定会議」に参画するなど、地方自治体の取り組みをサポートしました。今後も地方自治体との連携を強め、活動を本格化してまいります。

当行の地方創生に向けた取り組み（全体像）



地域の皆さまとともに ～地域密着型金融について～

「紀陽イノベーションサポートプログラム」の実施

「紀陽イノベーションサポートプログラム」は、新たな事業展開を目指して大学や研究機関と共同開発を行っている事業者の皆さまから「研究開発テーマ」を募集、優れたテーマに対して、事業計画の策定支援や事業化までの課題解決など長期にわたりサポートを行う取り組みです。平成27年度は合計25の事業者の皆さまからご応募をいただき、革新性、市場性、実現可能性等について総合判断を行った結果、9社（和歌山県5社・大阪府4社）を採択いたしました。

「地方自治体と連携した住宅ローン」の取扱い

平成27年9月より「地方自治体と連携した住宅ローン」の取扱いを開始いたしました。これは地方自治体が推進する移住・定住促進活動を金融商品の面から支援するものです。当行の営業エリアである和歌山県、大阪府、奈良県の各地域において、移住・定住を考えておられるお客さまに向けて、金利引下げ幅を拡大した住宅ローンをご提供しております。

（※金利引下げ幅はお申し込み内容等により個別に決定いたします。）

（平成28年6月30日現在）

◆地方自治体と連携した住宅ローンの取扱状況

取扱開始日	地方自治体名
平成27年9月10日	和歌山県
平成27年9月11日	大阪府泉佐野市
平成27年10月1日	奈良県五條市
平成28年2月8日	和歌山県橋本市
平成28年2月8日	和歌山県有田市
平成28年6月1日	和歌山県有田郡湯浅町
平成28年6月1日	和歌山市
平成28年6月15日	大阪府泉南郡岬町

ファンドを通じた取り組み

当行では金融機関としての業務を通じた地方創生支援を地方銀行の責務と考え、地域の産業の成長をお手伝いする「紀陽6次産業化ファンド」と「わかやま地域活性化ファンド」の二つのファンドを設立しております。いずれのファンドもすでに和歌山県内の新事業に対して投資が実行されており、今後も新たな投資先に対する事業サポートに努めてまいります。

■農林漁業分野への取り組み

平成24年12月に国の農林漁業再生戦略の一つである6次産業化にむけて、株式会社農林漁業成長産業化支援機構法が施行されました。紀陽銀行では、地域の農林水産分野の成長を支援し、関連する産業と連携して地域の活性化を図ることを目的として、同法により設立された株式会社農林漁業成長産業化支援機構を活用した「紀陽6次産業化投資事業有限責任組合」（愛称：紀陽6次産業化ファンド）を平成26年1月に設立いたしました。

そして、平成27年6月には第一号案件として、株式会社食縁に出資を行いました。

■観光分野への取り組み

平成25年3月18日に株式会社企業再生支援機構法の一部を改正する法律が施行され、従前は事業再生支援を行っていた「株式会社企業再生支援機構」の商号を「株式会社地域経済活性化支援機構」に変更し、新たに地域経済活性化支援に関わる業務を担うこととなりました。

紀陽銀行では和歌山県の観光分野への取り組みを強化するため、同機構と他の和歌山の金融機関と連携し、「わかやま地域活性化投資事業有限責任組合」（愛称：わかやま地域活性化ファンド）を平成26年1月に設立いたしました。

そして、平成27年10月には第一号案件として、加太まちづくり株式会社に出資を行いました。



◆紀陽6次産業化ファンドの概要（設立：平成26年1月1日）

出資総額	10億円
存続期間	15年
運営会社	紀陽リース・キャピタル株式会社
投資対象	農林漁業者と第2次、第3次産業の事業者（パートナー企業）が共同で設立し、6次産業化法に基づく事業計画の認定を受けた事業者
組合員構成	株式会社紀陽銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE）、紀陽リース・キャピタル株式会社

6次産業化とは 第1次産業である農林水産業が、農林水産物の生産だけでなく、それを原材料とした加工食品の製造・販売や観光農園のような地域資源を活かしたサービスなど、第2次産業や第3次産業にまで踏み込むこと。

◆わかやま地域活性化ファンドの概要（設立：平成26年1月24日）

出資総額	10億円
存続期間	8年
運営会社	紀陽リース・キャピタル株式会社、REVICキャピタル株式会社
投資対象	和歌山県およびその近隣地域の観光振興に資する事業者等
組合員構成	株式会社紀陽銀行、きのくに信用金庫、新宮信用金庫、紀陽リース・キャピタル株式会社、REVICキャピタル株式会社

※REVICキャピタル株式会社は株式会社地域経済活性化支援機構の100%子会社

「わかやま地域活性化ファンド」は株式会社地域経済活性化支援機構が関与する地域活性化ファンドの全国第1号ファンドです。

セミナー等による情報提供

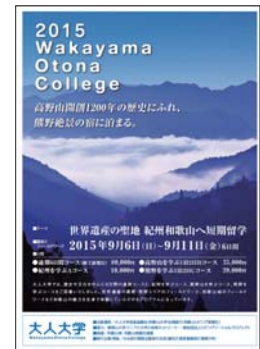
和歌山県主催による「わかやまDEベンチャー」は、創業に関心のある方々を対象に、先輩起業家からの実体験などを通じて県内創業の魅力とノウハウを学んでいただくセミナーです。当行では、地域の新たな雇用促進や経済活性化につながる取り組みとしてこのセミナーを後援しています。平成28年2月27日、東京日本橋において、『わかやまDEベンチャー～平成27年度わかやま創業キックオフセミナー～』が開催され、約100名の方々にご参加をいただきました。当日は当行からも行員が出席、後援企業として「創業支援融資制度」についての説明を行いました。



地域文化のPR

地元和歌山のPR活動として、和歌山でしか味わえない「学び」を通じた地域活性化事業「大人大学」を和歌山大学・株式会社和歌山リビング新聞社と共同で開講いたしました。各分野で活躍する著名な講師陣を招き、和歌山の魅力ある歴史や文化、郷土色豊かな講座を開講し、地元の方でも新たな和歌山を発見できる機会を提供しております。

内容	実施時期	実績
産官学連携プロジェクト 地域活性化事業 第7回「大人大学」の開講	平成27年9月	56名参加



3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

紀陽フィナンシャルグループでは、さまざまな方法で情報開示(ディスクロージャー)を積極的に行っています。

◆会社説明会の継続的な開催

内容	実施時期
地元株主向け説明会(和歌山、大阪で開催)	平成27年7月、11月

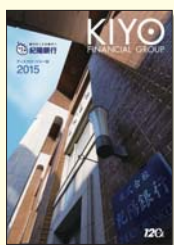
◆情報発信のための刊行物発刊

内容	発刊時期
ミニ・ディスクロージャー誌の発刊	平成27年6月、12月
ディスクロージャー誌の発刊	平成27年7月、平成28年1月
CSRレポート2015の発刊(CSR…社会的責任)	平成27年10月



会社説明会

ディスクロージャー誌



銀行法に基づいてお客さまに開示を義務付けられている項目をはじめ、紀陽フィナンシャルグループの1年間の主な取り組みについて、詳しくご紹介している冊子です。

ミニ・ディスクロージャー誌



紀陽銀行の地域での取り組みや、経営に関する情報を掲載しております。

CSRレポート



紀陽フィナンシャルグループのCSR活動全体を紹介するとともに、営業店での独自の取り組みも紹介しております。

ホームページ



●紀陽銀行:ホームページ URL
<http://www.kiyobank.co.jp/>

◆経営情報の公表

内容	実施時期	実績
経営諮問委員会(アドバイザーボード)の運営、議事内容のホームページでの公表	平成27年6月	第18回経営諮問委員会(アドバイザーボード)を開催
	平成27年12月	第19回 //

地域の皆さまとともに ～法人・事業主のお客さまのために～

紀陽フィナンシャルグループでは、さまざまなサービスや利便性の高いチャンネルを通じて地域の事業主の皆さま、個人のお客さまのサポートに努めております。

紀陽でんさいネットサービス

インターネットバンキング(法人向け)を使って、手形、売掛金に代わる新しい資金決済の仕組みである「でんさい」をご利用いただけるサービスです。

「でんさい」は手形と同等の機能を持ち、手形用紙を使用せずに振出や裏書などをインターネットで行うことができます。印紙税や受取書が不要になるなどのメリットがあり、支払企業、受取企業双方のコストダウンになります。

業務の見直し、コストの見直しに取り組んでおられる企業様を中心に、全国的に利用が進んでいます。

平成28年4月より、記録可能な支払サイト(発生日から支払期日までの最大期間)を1年から10年に長期化しました。

※「でんさい」は、株式会社全銀電子債権ネットワークが提供する電子記録債権です。



事業のお役に立つためのサービスのご提供

紀陽インターネットFB 外国為替取引サービス	インターネットバンキング(法人向け)において、法人・事業主のお客さま向けに、オフィスのパソコンから「外国送金」や「輸入信用状の開設・条件変更」「為替予約」「外貨預金振替」「直物為替相場照会」をご依頼いただける、外国為替取引サービスを行っております。
電手割引サービス	電手割引サービスとは、日本電子債権機構株式会社(株式会社三菱東京UFJ銀行100%出資子会社「JEMCO」)が提供する「電手決済サービス」に参加し、電子記録債権(電手)のうち、一定要件を満たす債権を割引するサービスです。 本サービスにより、電手を保有するお客さまは期日前に資金化することが可能となり、お客さまの円滑な資金調達ニーズにお応えしております。
保証ファクタリング サービス	売上債権(売掛金、受取手形等)の決済をファクタリング会社が保証する「保証ファクタリングサービス」紹介業務のお取扱いを行っております。売上債権のほか、下請建設業者さまの工事代金(販売代金)等を対象にした「建設業向け保証ファクタリングサービス」のご紹介も可能です。
専門業者のご紹介	自社で所有する中古機械の売却を希望されるお客さまには産業機械や工作機械または医療機器の買い取り専門会社を、また、過剰な在庫をかかえてしまったお客さまには独自の流通市場を通じた在庫適正化やアドバイスを行う専門会社等を紹介するサービスです。
財務診断サービス	お客さまの決算データに基づき作成する「財務診断サービス」を無料でご提供しております。業界平均値との比較や財務面での「強みと弱み」に関する情報をご提供し、企業のお客さまの経営改善や財務改善にお役立ていただくことを目的としております。
R&I 中堅企業格付	「R&I中堅企業格付」紹介業務のお取扱いを行っております。 紀陽銀行では、本紹介業務への取り組みにより、お客さまの信用力や知名度向上、取引先の拡大を側面支援し、地元の中小企業のお客さまのビジネスの活性化をご支援してまいります。
紀陽 ビジネスクラブ	中小企業や個人事業主のお客さまを対象にした会員組織である「紀陽ビジネスクラブ」は、各界の著名人による講演会や、財務、税務、人事制度、法律などの経営実務に直結した各種セミナー、また、新入社員の方や営業担当など従業員の皆さまを対象とした合同研修などの開催を通じて、会員企業の皆さまにさまざまな情報をご提供しております。 また、幅広い業種、地域の方々にご参加いただき、会員企業の皆さまの交流の場としてもご活用いただいております。

利便性の高いチャネルのご提供

店舗の充実

■新築移転オープン

平成27年7月13日、岸和田支店が新築移転オープンいたしました。店舗2階には地域への情報発信の場となるセミナールームを設けました。

また、11月16日、紀三井寺支店が新築移転オープンいたしました。広々としたロビー、じっくりとご相談をお伺いできる専用ブースなど、より快適にお客さまをお迎えできる店舗として生まれ変わりました。

年が明け、平成28年2月8日には高田支店も新築移転オープンいたしました。こちらにもプライバシーに配慮した窓口や簡易応接室を増設、「紀陽大和高田住宅ローンセンター」を高田支店内に移転し、名称変更した「紀陽高田住宅ローンセンター」を併設いたしました。いずれの店舗も、十分なスペースを確保した駐車場を設けております。



岸和田支店



紀三井寺支店



高田支店

■事業性特化型店舗からフルバンキング店舗へ

平成27年12月7日、新大阪支店を地下鉄御堂筋線「江坂」駅に直結した大同生命江坂ビル1階に店舗移転し、店名を江坂支店と変更、新たなスタートを切りました。新大阪支店は、法人・事業主のお客さま専用の店舗として、オフィスビルの13階で営業をしていましたが、今回の移転により個人のお客さまにもご利用いただける店舗となりました。また、新店舗には「紀陽江坂住宅ローンセンター」も併設いたしております。なお、江坂支店の開設は

吹田市における当初の出店となります。



江坂支店

岸和田支店	平成27年7月13日 移転	大阪府岸和田市上野町東10番5号
紀三井寺支店	平成27年11月16日 移転	和歌山県和歌山市紀三井寺735番地1
江坂支店	平成27年12月7日 移転	大阪府吹田市江坂町1丁目23番101号 大同生命江坂ビル1階
高田支店	平成28年2月8日 移転	奈良県大和高田市神楽3丁目9番5号

紀陽お城の前の相談室

「紀陽お城の前の相談室」では、就職、結婚、出産、教育、マイホームの取得、老後資金の準備、生前贈与、相続、遺言、等々…お客さまのライフステージ毎のさまざまなお金に関する悩みに、専門スタッフを配置して投資信託や保険をはじめとした資産運用のご相談や、年金、相続、遺言のご相談まで、ライフプランや家計に関するご相談に幅広くお応えしています。

また、外部講師や紀陽銀行のファイナンシャルアドバイザーを講師として、暮らしに役立つセミナーを多数開催しています。

和歌山市役所東隣の紀陽和歌山中央ビル4階で、平日は午後7時まで、土曜・日曜は午後5時まで営業し、お客さまの利便性向上を図っています。



ハローサービスセンター

お客さまのお役に立つ情報を発信するコールセンターです。さまざまな商品・サービスやキャンペーン、年金相談会などのご案内を行っております。また、マイカーローンやカードローン等、各種無担保ローンに関するご相談受付も行ってまいります。



紀陽保険コールセンター

平成28年3月1日より、「紀陽保険コールセンター」を開業いたしました。「紀陽保険コールセンター」では、保険の専門スタッフが、お客さまにお電話でがん保険や医療保険などの保険商品をご案内いたします。また、お客さまにご来店いただくことなく、郵送によりお申込み手続きを完了することが可能となります。

商品・サービスの
お問い合わせ

電話番号 **0120-037-389**
(受付時間/9:00~17:00 銀行窓口休業日を除く)

無担保ローンの
受付

電話番号 **0120-600-964**
(受付時間/平日9:00~21:00、土・日・祝日 9:00~17:00 年末・年始の銀行窓口休業日を除く)

地域の皆さまとともに ～個人のお客さまのために～

お客さまのニーズに合わせた商品・サービスのご提供

資産運用に関するニーズへの対応

お客さまの多様な資産運用ニーズにお応えするために、定期預金をはじめ、投資信託、個人年金保険など幅広い商品ラインナップを取り揃えております。

また、資産運用に関するご提案を専門に行う資産運用アドバイザー等を営業店に配置し、ゆっくりとご相談いただける専用ブースも設置しております。



投資信託

お客さまの多様なニーズにお応えし、投資目的等に応じて最適な商品をご選択いただけるよう、多くのファンドをご用意しております。

紀陽インターネット投資信託

インターネットを利用し、24時間365日好きな時間に投資信託のお取引ができるサービスです。窓口ラインナップのほかにインターネット投信専用ファンドなど、多様な商品を取扱っております。



ご来店不要で
お申込み可能!

24時間365日
いつでも
お取引可能!

申込手数料^(税抜)
が窓口より
30%割引!

※当行に普通預金口座をお持ちの方に限ります。 ※システムメンテナンス時間を除きます。 ※積立型投資信託は対象外です。

個人年金保険・終身保険・がん保険・医療保険等

お客さまのライフステージに合わせてご利用いただけるよう「個人年金保険」、「終身保険」をはじめ、「医療保険」や「がん保険」、「収入保障保険」、「学資保険」等、各種保険商品を取り揃え、お客さまに適切な商品をご提案しております。



資産運用セミナーの開催

営業エリア内の各地区でさまざまな「資産運用セミナー」を開催し、お客さまへの情報提供に努めております。

各種ローン

お客さまのライフステージに合わせてさまざまなニーズにお応えするため、住宅ローンのほかにも、自動車の購入や教育資金、リフォーム資金などにご利用いただけるよう各種ローンをご用意しております。また、お使いみちを限定しないフリーローン・カードローンの商品も幅広く取り揃えております。

NISA・ジュニアNISA

紀陽銀行では、NISA・ジュニアNISAの口座開設申込や活用方法についてご提案しております。お子さま、お孫さまの将来に向けた世代ごとのお役立ち制度をご案内いたします。



定期預金

紀陽銀行で年金をお受取り(ご予約)いただいたお客さまへの「年金定期預金(プレ年金定期預金)」や、投資信託購入と同時に預け入れいただいた際に特別金利を適用する「プレミアムパック」など、多様な商品を取扱っております。



※それぞれの商品でお取扱い期間や預入金額、その他預かりに際して条件がございます。 ※上に掲載しておりますチラシは平成28年6月現在のものです。



※上に掲載しておりますフリーレートは平成28年6月現在のものです。

年金無料相談会

年金に関するご質問やご相談に、年金の専門家である社会保険労務士が個別にお答えする「年金無料相談会」を和歌山県内、大阪府内の各地で開催しております。

平日にお越しいただけないお客さまのために、休日相談会も開催しております。



相談会受付専用ダイヤル 電話番号 **0120-046-389**
(受付時間/平日9:00~17:00 土・日曜11:00~17:00)

※開催月により、開催場所・開催日が異なります。

関西国際空港出張所での外貨両替相場割引

関西国際空港出張所では、円から外貨へ両替をされる際の相場を当行所定の相場から割引しております。米ドル・ユーロについては、紀陽提携クレジットカード・紀陽キャッシュカード・〈キヨー〉ふれあい倶楽部メンバーズカードまたは営業店備え付けの割引券をご提示いただければ、当出張所相場からさらに10銭割引引きいたします。

また、JALマイレージバンク会員の方が、同出張所で外貨キャッシュを購入(両替)される場合、ご購入10,000円ごとに5マイルが積算されます。

(マイル積算には両替時に所定のお申込みが必要となります)



外貨自動両替機の設置

外国人旅行者の皆さまの外貨両替ニーズにお応えできるよう、高野山支店・白浜支店・本宮支店の店舗内ATMコーナーに8種類の通貨に対応した外貨自動両替機を設置しております。当行の営業エリアである和歌山県は、世界遺産・熊野古道や高野山、白浜温泉など観光資源に恵まれており、外国人旅行者が年々増加しています。インバウンドニーズへの対応によって、地域経済の活性化に繋がる取り組みを積極的に推進してまいります。



〈キヨー〉ふれあい倶楽部

紀陽銀行で年金をお受け取りいただいておりますお客さま向けのサークルとして、「〈キヨー〉ふれあい倶楽部」を運営しております。入会のお申込は不要で、紀陽銀行で「年金自動受取」の手続きをしていただければ、自動的に会員となります。(入会金、年会費は無料)

「〈キヨー〉ふれあい倶楽部」では、会員の皆さまに下記のようなさまざまなサービスをお楽しみいただいております。



サービス概要

♥ **優待割引サービス**
和歌山県内、大阪府内の加盟店で、会員証をご提示いただくと、割引等のご優待が受けられます。

♥ **著名人・芸能人の講演会へのご招待**
各地で開催する著名人・芸能人による講演会に抽選にて無料ご招待します。

♥ **カルチャー教室へのご招待**
各地で開催する人気の高いカルチャー教室に抽選にて無料ご招待します。

♥ **名産品プレゼント**
旬の品物や各地の名産品等を抽選にてプレゼントします。

♥ **お祝いの品をプレゼント**
喜寿・米寿のお誕生日に、お祝いの品をプレゼントします。



講演会



カルチャー教室(カルトナーージュ)

地域の皆さまとともに ～CSR(社会的責任)活動～

環境保全 美化活動

紀陽フィナンシャルグループでは、「地域の環境保護活動に参画するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます」という行動憲章の定めにも則り、地域社会の一員として、役職員一丸となって地域の環境保全活動に取り組んでおります。

環境 方針

すばらしい自然環境に恵まれた地域とともに歩む紀陽銀行は、環境にやさしい金融機関をめざし、以下のとおり取り組みます。

1. 環境に関する法律、規制、協定などを遵守します。
2. 環境に配慮する活動は重要な経営課題であると位置づけ、環境に配慮した活動の情報開示に努めます。
3. 企業活動に伴う環境への影響を配慮し、省エネルギー・省資源により環境への負荷の軽減に努めます。
4. 金融商品・サービス・情報等の提供を通じ、環境に配慮するお客さまの取組みを支援します。
5. 環境方針を全役職員に徹底し、地球ならびに地域環境の保全に配慮して行動します。

環境に関連した金融商品

紀陽銀行では、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を活用した事業へ参入を検討している事業者さま向けに、再生可能エネルギー事業融資「紀陽エコビジネス」の取扱いを行っています。



熊野古道の参詣道環境保全活動

「世界遺産」熊野古道は、年間を通して雨量が多い地域にあり、台風などの被害にもたびたび見舞われています。紀陽銀行では、熊野古道参詣道の傷みを修復し、その価値を守り次代へ伝えていくためのボランティア活動を行っています。これまで、和歌山県世界遺産センターの職員の方の立ち会いのもと、多くの行員が参加し、中辺路の道普請(土の補充)を実施してきました。今後も地域の環境価値と文化価値を守る活動に、一層力を注いでまいります。



「小さな親切の会」活動

紀陽銀行では、公益社団法人「小さな親切」運動本部に加入しており、毎年、同会の活動の一環として、各営業店エリアにおける清掃活動や地元の催し物へのボランティア参加、献血への協力などの活動を行っています。



文化保全に寄与する金融商品

紀陽銀行では、地域の観光・文化資源の保全につながる金融商品の開発と販売にも力を入れています。その一つが、和歌山県の熊野古道の保全を支援する「世界遺産定期預金～紀伊山地の霊場と参詣道～」です。お客さまからお預け入れていただいた預金総額の0.01%相当額を、和歌山県世界遺産協議会へ寄付させていただきました。

もう一つが、世界遺産登録を支援する「世界遺産登録応援定期預金～百舌鳥・古市古墳群～」です。こちらも預金総額の0.01%相当額を堺市世界文化遺産登録推進基金に寄付させていただきました。

今後も地域社会への貢献につながる商品とサービスの開発に努めてまいります。

和歌山県「企業の森」事業

紀陽銀行では、環境保護活動への取り組みの一環として、和歌山県が森林の環境保全を目的として実施している「企業の森」事業に参画しています。平成18年より、和歌山県日高川町の「紀陽の森」において活動を開始、役職員がこれまでに約3,300本の植樹を行い、毎年、下草刈り活動を通じて森林の保全活動を行ってきました。

また、このたび和歌山県田辺市においても新たな取り組みを始めることとなり、28年3月29日、和歌山県庁において当行頭取、和歌山県知事、田辺市長が出席し、調印式が行われました。田辺市の「紀陽の森」では、ヤマザクラやヤマモモ等の広葉樹約3,000本の植栽を目指して役職員がボランティア活動に励む予定です。



社会貢献活動

紀陽フィナンシャルグループの行動憲章では、「環境問題への取り組み」とともに「社会貢献活動への取り組み」を定めており、地域社会とともに歩む「良識ある企業市民」として、芸術文化、スポーツ振興支援、地域行事への参加など地域・社会貢献活動に取り組んでおります。

一般財団法人 紀陽文化財団

紀陽コンサートの開催

芸術と文化を通じた豊かな地域社会づくりを目指す活動の一環として、平成7年より一般財団法人紀陽文化財団が開催している「紀陽コンサート」。40回目を数えた平成27年9月には、飯森範親氏(指揮)・神尾真由子氏(ヴァイオリン)・日本センチュリー交響楽団をお迎えした周年記念コンサートを、28年2月の第41回は加羽沢美濃氏(ピアノ)と桂福丸氏(落語)をお迎えした「寄席CLASSICS」を開催しました。



美術館・博物館への無料ご招待

和歌山県立近代美術館・博物館で開催される特別展をはじめとした展覧会に地域の皆さまをご招待しております。

また、毎月第4土曜日を「紀陽文化財団の日」とし、和歌山県立近代美術館・博物館への大学生の入場料を負担し、無料としております。

スポーツを通じたCSR活動

バスケットボールクリニック(ジュニアへの指導)

紀陽銀行女子バスケットボール部「紀陽ハートビーツ」は、日々のトレーニングに加えて、地域のスポーツ振興に貢献するため、地域の小中学生を対象としたバスケットボールクリニック(ジュニアへの指導)を開催しております。



営業店のCSR活動

紀陽銀行の各営業店では、地域での清掃活動をはじめ、地域のイベントへの参加やボランティアでのお手伝いなど、地域に貢献できるような活動を積極的に行っております。



地域の金融教育への取り組み

和歌山大学、和歌山高専での講義

和歌山県が実施している「産業人材育成支援事業」の一環として、和歌山大学で当行の役員が「和歌山企業トップ経営論」の講義を行っております。

また、和歌山工業高等専門学校においても、「企業実践講座」と題し、行員が講義を行っております。



各種大会への協賛・地域行事への参加

紀陽銀行は、「和歌山県綱引選手権大会」をはじめ、さまざまな地域イベントに協賛しております。また、「和歌浦ベイマラソンwithジャズ」の運営ボランティア派遣や和歌山市の夏の中心的なイベントの一つである「紀州おどり」への参加など、地域の各種イベントへの参加を通じ、地域の皆さまとの交流を深めております。



和歌山県綱引選手権大会

安心して暮らせる社会づくりに貢献

高齢化社会が進む中、紀陽銀行では、行員が認知症に対する理解を深めることによって、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる社会づくりに貢献できるように「認知症サポーター」の養成に努めています。



認知症サポーターの研修風景

また、目の不自由な方にはテンキーの操作によりご利用いただけるよう、すべてのATMに音声誘導付きの受話器型附属機器を設置し、お取引明細などの点字通知サービスも実施しております。また、耳の不自由な方にも安心してご利用いただけるよう、耳マーク表示板とコミュニケーションボードを全店に設置しています。

高校生を対象にした金融教育の実施

紀陽銀行では、金融教育の一環として金銭基礎教育授業「MoneyConnection®」へ協賛しております。「MoneyConnection®」の公認実施団体である特定非営利活動法人キャリア・ファシリテーター協会と協力し、高校生を対象にした認定講師による出張授業を行い、「働くこととお金」について学ぶ機会を提供しております。

